みなと SDGs パートナー 登録申請書

2022年8月30日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企	業	· ①	体	名	志田内海株式会社
所		在		地	青森県青森市佃二丁目19番7号
代	表者	役 職	・氏	名	代表取締役社長 秋田 正孝
+0	MZ	土 '声	4.47	#	電 話:017-765-1122
担	=	者 連	絡	先	メール:shiratori@shidautsumi.com
ウ	ェブ	サイト	U R	L	https://shidautsumi.com/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は昭和 41 年に設立した総合建設業者であり、青森県の港湾を中心として港湾工事、海上土木工事、 浚渫・埋立工事の請負事業を実施しています。

青森港駅前干潟 (あおもり駅前ビーチ) の管理事業者である「チームシソラ」の一員として管理・運営に 携わっています。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
√環境 √社会 √経済	むつ湾の海洋生物の保全活動としてアマモ 場の造成に取り組む	毎年 0.5ha 植生し、2030 年までに 4ha を目指 します。
□環境 □社会 □経済		
□環境 □社会 □経済		

SDGs達成に向けた具体的な取組

	カ		 具体的な取組				SDGs (1								
	テゴ	チェック項目	・	100			5 6				11				16 17
	IJ		がせて記載してください。)	1/11/1	2 ::: -W+	4 tite***	5 marin 6 marin 😈		**************************************	10 cttc*** ♦	ABÓS	⊗ 5 :::::	13 :::::	15 tar	16 100000 17 1000000
1		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している					5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8	10.2 10.3		ı			16.1 16.2 16.7
2	労 働	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体 制を整備している					5.1 5.2 5.5		8.5 8.8						16.1
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	あおもりイクボス宣言企業登録 あおもり働き方改革推進企業認定						8.5 8.8			ı			
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している				4.4			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・月1回現場パトロールを実施 ・現場パトロールの結果を社員で共有LKY訓練に活用 ・月1回の労働安全衛生教育で安全リテラシーの向上		3				8						
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・年に一度ストレスチェックを実施		3										
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の 整備に取り組んでいる	・女性技術者の採用と現場環境の整備				5.1 5.5		8.5	10.2 10.3					
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・免許取得費用の一部補助を支給・資格取得費用の一部補助を支給・受験料を全額支給			4	5.5		8 9						
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している					5.5		8.5	10.2 10.3					
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・青森県健康経営事業所の認定を受けている ・あおもり健康づくり実践企業の認定を受けている		3				8						
11		【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	・産業廃棄物の適切な処理 ・事業所から発生する廃棄物の減量化と分別・リサイク ルの促進								11.6	12.4 12.5		14.1	
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている						7.3					13		
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている						7.2 7.3				12.4	13.3		

	カ			主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 1													
	カテゴ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	1	2							11					
	リ		併せて記載してくたさい。)			3 miles -√√.	4 titem	© © ©	O	**************************************	10 sitter™ (⊕)	AEGO	19:::::		<u>•</u>	16 100111	₩
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に 取り組んでいる				3.9		6.3				11.6	12.4				
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している						6.6							15		
16		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる						6.4 6.6									
17	_	【環境マネジメントシステム】 ・IS014001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	S014001を取得している			3.9		6	7				12 13.3	3 14	15		
18	-	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している											12.6				
19	_	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	グリーン電力の使用						7.2				13				
20		【天然資源の持続的利用】・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる											12.2 13	14	15		
21	•	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している				3.9							12.4				
22	サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	S09001を取得している							9							
23	-	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	海洋生物の保全活動として漁礁(名称: 竜宮礁)を開発し特許を取得。					6					12 13	14	15		
24		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5 6	7	8 9	10	11	12 13	14	15	16	17
25	社会貢	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している					4			9		11	12	14	15		17

	カ						主なSDG	s (17ゴ・	ール・							
	カテゴ	チェック項目	具体的な取組 <u>1</u> (公的な取得認証があれば、 <u>1</u>	1		3	4 5	6 7	8							16 17
	コリ		併せて記載してください。)			3 ±11±11 -/å	4 mm 5 mm 6	7	* #### ***	9 :::::::::	10 (CEC)*** (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	12 :	NO 18 ::::	14 11	15 111111	16 🔀
26	献・地域	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・NPO法人あおもりみなとクラブへ寄付(環境保全・児童への環境教育を目的として) ・ふるさとの水辺サポーターとして年に2度野内川の清掃に取り組んでいる				4					1		1	4 15	17
27	貢 献	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	あおもり駅前ビーチの事業管理者である「チームシソラ」の一員としてビーチ清掃、地域創生、環境保全に 取り組む						8	9		1	12 1	3		
28	組織体	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	・経営者が理念を持ち、企業理念を社員に説明し、共有している。						8	9						17
29	制	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが 社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している														16
30		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備 している														16
31		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす 影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)														16 17
32		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジ メントするプロセスを整備している														16
33		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる														16
34		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	BCPの認定を受けている							9		1	1;	3		16
35		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている							8	9						17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する	取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地: 青森県青森市佃二丁目19番7号

名 称: 志田内海株式会社

代表 者: 代表取締役社長 秋田 正孝

登録年月日: 2209053

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
√環境 √社会 √経済	むつ湾の海洋生物の保全活動とし てアマモ場の造成に取り組む	毎年0.5ha植生し、2030 年までに4haを目指す	2022 年度は約 0.4ha の海域に アマモの種子播種を行った。効 果に関しては未確認だが,毎年 0.5ha の植生に対する進捗率 は 50%といえる。
□環境 □社会 □経済			
□環境 □社会 □経済			